



【基本方針】生命を尊重し、地域の人々に安心・信頼される医療を提供します

【運営方針】1. 安心・安全な医療を提供します

2. 病棟連携・病診連携を通して地域医療に貢献します

3. 専門的な知識と技術、倫理観を備えた職員を育成します

4. 職員は互いに尊重・補完しあい、協働し良質な医療を提供します

## さくら病棟開棟1周年を振り返って

令和元年6月18日。この日は、当院に新しい病棟が誕生し、当院が新たな使命を担うこととなった記念すべき日です。その病棟は「1階さくら病棟」と名付けられ、「重症心身障がい児（者）の医療・福祉的支援」という重大な使命を今後長きにわたり担っていく、その始まりの1日でした。

その日から早1年が経ち、色々な思いが込み上げておりますので、この1年を振り返ってみたいと思います。最初の患者さんは15名、入院部門の廃止が決定していたりおかこども病院からの転院者と当院4階東西病棟に入院していた患者さんたちでした。そこから、一月に2～3名ずつ、在宅や他施設から入院希望者を受け入れてまいりました。また、それと並行して、令和元年10月には短期入所事業も開始し、在宅の重症児（者）の一時的な受け入れを通して、在宅患者・家族支援にも力を入れ取り組んでまいりました。その過程において、病棟での日常的な医療的処置や介護を実施する看護師や療養介助員は熱意をもって処置やケアにあたり、患者さんが安全に過ごせるよう尽力しているその姿は、とても頼れる存在だと改めて感じました。

患者さんの人数が少しずつ増え、病棟が次第に賑やかになっていく中、それにさらに彩りを与えてくれたのが、「療育」という重症児（者）に対する福祉的支援でした。療育指導室と看護部が一体となり協働し、季節を感じられる行事、患者さんの興味や関心に合わせた様々な活動を実践してくれました。その結果、患者さんの表情は常に笑顔で明るく、中には情緒が安定したり、積極的にお話をしたりするようになった患者さんも見られるようになりました。また、PT・OT・STのリハビリによって、患者さんの身体機能は大きく低下することなく維持され、さらに驚いたことに経口での食事ができるようになる、歩行ができるようになる等の機能向上もみられ感動しました。

医師の目線で行くと、食道瘻や胃瘻の造設、気管切開、人工肛門の造設等の手術が他の先生方のご協力もいただき、院内で行うことができるようになったのは大きな出来事でありました。他の医療機関に行き、慣れない環境で手術を受け入院することは患者さんにとって大きな負担となり得ます。これが院内で手術ができるようになり、術後も慣れた環境・職員によってケアを受けることで患者さんの心身の安定に繋がりました。栄養科との連携もとれ食事内容や経管栄養についても個別にアドバイスをいただき、体重も増えている患者さんも多くいらっしゃいます。

そのような毎日を過ごしながら、令和2年7月には最後の1名の受け入れが完了し、病棟は満床となりました。また、短期入所も利用希望者が20名近くとなりました。

この1年を振り返って改めて感じることは、盛岡圏域をはじめとした地域社会、重症児（者）及びそのご家族のニーズに応えることができたという達成感と、重症児（者）に対する医療的・福祉的支援を実践することができたことで職員それぞれが自信を得られたということです。また、病棟にいる職員だけでなく、病棟開棟までに各機関と様々な調整をして下さった事務部、各領域で専門性を発揮し患者さんのケアにあたるコメディカル、様々な職種が一丸となってやってきたものが実を結んだのが、今のさくら病棟のだと感じています。この先、何年、何十年と時間お過ぎしていますが、初心を忘れることなく、これからも「チーム医療」で患者さんの医療・福祉的支援に携わっていく、その使命を全うしていくことを強く胸に刻み、日々歩んでいきたいと思っております。

副院長 佐々木 美香



## 掲 示 版

○職員募集中

・作業療法士（期間職員）

問い合わせ先 ; 管理課 佐藤 電話 ; 019-647-2195 e-mail ; 109-kanri@mail.hosp.go.jp

# A Y e I I (アエル) で会える (リモート面会の開始について)

新型コロナウイルスが全国的に広まり、最近では「リモート会議」「リモート授業」「リモート帰省」など、人と人との関わりの多くが画面を通して行われています。県内でも初の新型コロナウイルス感染者が7月29日に発生したことから、当院では8月1日より感染防止のため、患者さんとの面会を全面的に禁止することと致しました。

それまで当たり前のように会うことができていた患者さんご家族が会えない時間が長く続き、ご家族からは「何とか面会できる方法は無いか」という声が上がリ、院内でも新たな面会の方法を検討しました。そこで他の病院の取り組みを参考に、1階さくら病棟をモデルケースとして、9月7日よりリモート面会サービス「A Y e I I (アエル)」を開始しました。

画面を通した久しぶりの面会でご家族の姿が見られ、笑顔で手を振る姿や、手を伸ばしてご家族と触れ合おうとする患者さんの様子が見られました。ご家族の中には久しぶりに患者さんの元気な姿を見て涙ぐむ方もいれば、いつもそばで歌っていた「大きな栗の木の下で」を患者さんに歌う姿もありました。患者さんたちはご家族に名前を呼びかけられると笑顔を見せ、楽しい時間を過ごせているようでした。

今回のリモート面会「A Y e I I (アエル)」は、新型コロナウイルス感染症だけでなく、インフルエンザ等の感染症流行時における面会禁止の期間にも実施してまいります。随時ご家族からのご意見を伺いながら方法や内容を検討し、多くの方が利用しやすい新しい面会様式にしていきたいと存じます。

また、面会についての最新情報は、盛岡医療センターのホームページでご確認願います。

児童指導員 高橋 唯



## 国立病院機構盛岡医療センター 診療担当医一覧表

令和2年9月1日現在

●受付時間 8:30~11:00(急患については随時対応)  
 ※電話による予約受付時間:13:00~17:00 専用電話:019-645-4564  
 診察ご希望の方は、下記の曜日、時間等をご確認の上、ご予約下さい。

診療科目	新・再別	月	火	水	木	金		
呼吸器内科／ 一般内科	午前	新患	高原政利	木村啓二	菊池喜博	山田博之	☆東北大学 呼吸器内科医師	
			菊池喜博					
		再来	山田博之	—	—	山田博之		—
			菊池喜博	木村啓二	菊池喜博	木村啓二		—
	午後 1時30分～ 3時30分	新患・再来	高原政利	☆古和田浩子	—	—	—	
午後 1時30分～ 3時30分	新患・再来	木村啓二	山田博之	木村啓二	山田博之	菊池喜博 (木村・千葉)		
循環器内科	午前	新患・再来	—	(13:00～) ☆田巻健治	—	☆東北大学循環器内科医師		
内科 (糖尿病内科)	午前	新患・再来	—	☆岩手医科大学 糖尿病・代謝内科医師	—	—		
消化器内科	午前～ 午後3時	新患・再来	☆工藤典重	☆穴倉かおり	—	☆仙台医療センター医師		
リウマチ科 (内科)	午前	新患・再来	千葉実行	千葉実行	千葉実行	—	千葉実行 (最終週は休診)	

※呼吸器内科・一般内科の午後外来は、新患・再来・予約外の急患について午後1時30分～3時30分の時間で診療を行います。

診療科目	新・再別	月	火	水	木	金	
整形外科・ リウマチ科 (整形外科)	午前	新患・再来	大山素彦	大山素彦	—	【脊椎外来】 大山素彦 (紹介予約制)  午前9時～11時	—
			本田 剛久	本田剛久 (第1・3・4・5週)	本田剛久		本田剛久 (第1・2・3・5週)
			—	—	—		☆大竹高行
	☆小山田喜敬 (第2週)		—	—	☆小山田喜敬 (第2週)		
午後	新患・再来	—	—	—	—	—	

診療科目	新・再別	月	火	水	木	金	
小児科 (消化器・アレルギー)	午前	新患・再来	佐々木美香	佐々木朋子	佐々木美香	—	—
			佐々木美香	佐々木朋子	佐々木美香	—	—
	午後	新患・再来	佐々木朋子	—	—	—	—

※小児科は消化器・アレルギー等の専門外来になります。

診療科目	新・再別	月	火	水	木	金	
リハビリテーション科	午前	再来	—	☆山口一彦 (第4週)	—	☆山口一彦 (第4週)	—

「☆」は、非常勤の先生です。